

議会審議をピックアップ！

第5回熊野町議会臨時会(11月)
第6回熊野町議会定例会(12月)

こんなことが決まりました！

「平成22年第5回熊野町議会臨時会(11月)及び第6回熊野町議会定例会(12月)」に、町長から報告1件に加え、議案が11件提出された。慎重な審議を行い、全て原案どおり可決した。

また、議員からは3件の議案を提出。審議の結果、2件が可決、1件が否決された。



条例

■職員の給与に関する条例・特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正
人事院勧告による給与等の引き下げ。下枠内詳細。

■熊野町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例
地区計画を定めた区域内では、建築物について、用途や容積率、建ぺい率、高さの最高限度また、敷地面積の最低限度や壁面の位置などの制限を加えることができるようになる。

予算

■平成22年度一般会計補正予算
新規予防接種事業、各学校の支援員雇用などのほか、人事院勧告による人件費等の調整などにより320万2千円を減額。

特別職・職員等の給与、議員報酬等に関する条例の一部を改正(11月)

第5回臨時会(11月)に、特別職・職員等の給与に関する条例の一部改正が提出された。あわせて、議員報酬等に関する条例の一部改正も議員発議によって提出され、原案どおり可決された。

- 期末勤勉手当の支給率の引き下げ
合計で特別職約56万円、職員約1,280万円の減額
一般議員1人当たり4万6,800円の減額
- 中高年齢職員の給料引き下げ
約0.1%の引き下げにより、合計で年間109万円の減額
- 若年層職員の昇給措置(平成18年からの昇給抑制の関係)
43歳未満の職員を対象、合計で225万円の増額

Q 道路維持費における増額の具体的な内容は。

A 今年9月にカーブミラーが倒れて事故が発生した。早急に町内を総点検し調査した結果、すぐ交換が必要と判断されたものが34箇所、道路照明灯も10基あった。緊急的な交換費用として919万4千円を増額している。

Q 子宮頸がん予防ワクチン等の接種に向けてのスケジュールは。

A 子宮頸がん予防ワクチン、子どもを対象としたHibワクチン・肺炎球菌ワクチンについては、これから国県の説明を受け制度設計を行う。事業ができるだけ早期に開始できるように努める。(ワクチン接種は、平成23年1月17日から開始)

■平成22年度特別会計(老人保健医療・公共下水道事業・介護保険)・下水道事業会計補正予算
人事院勧告による人件費等の調整など。

財産の取得

■熊野町字東深原98番1他24筆
深原地区町有地造成事業(仮称)の実施に伴う造成用地の取得。

報告

■専決処分した熊野町立学校設置条例等の一部を改正する条例の報告
新住居表示による住所の変更。

指定管理者の指定

■熊野町東部地域健康センター及び深原地区公園
特定非営利活動法人さらら会を引き続き指定。期間は5年間。

■熊野町環境センター
特定非営利活動法人熊野人材センターを引き続き指定。期間は5年間。



東部地域健康センター及び深原地区公園



環境センター

発議

■議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正(11月・12月)
11月臨時会は、報酬を人事院勧告によって引き下げるもの。右ページ下枠内詳細。12月定例会は報酬を月額約20%減額するもの。左枠内に詳細。

■介護保険制度の抜本的な基盤整備を求める意見書
国及び関係機関へ同意見書を提出。

議員報酬等に関する条例の一部改正案を否決(12月)

第6回定例会(12月)に、議員発議によって議員報酬等に関する条例の一部改正案が提出された。内容は平成23年4月より、議員報酬を概ね月額20%削減するもの。

反対討論→条例改正が議員改選の時期となっており、削減割合も含めて次期議員が議論して決定すべきものである。
※採決の結果、賛成少数により否決された。